

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

事後評価書

平成27年9月15日

計画の名称	都留市下水道未普及地域解消										
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）				交付対象			都留市			
計画の目標	下水道の整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。										
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を25.7%（H22年度当初）～29.2%（H26年度末）に増加させる。										
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考	
							当初現況値 (H22年度当初)	中間目標値 (H24年度末)	最終目標値 (H26年度末)		
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）							25.7%	27.8%	29.2%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	704.2百万円	A	667.7百万円	B	0百万円	C	36.5百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	5.2%	
事後評価											
○事後評価の実施体制、実施時期											
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期					
都留市企画会議						平成27年8月					
						公表の方法					
						都留市ホームページにて公表					

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1-1	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第2-1処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=2,010㎡	都留市						39.2	
A1-1-2	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第3処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=115m A=2,481㎡	都留市						20.6	
A1-1-3	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第4-1処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=438m	都留市						29.8	
A1-1-4	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第4-1処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=5,530㎡	都留市						28.5	
A1-1-14	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第5処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=131m	都留市						15.7	
A1-1-5	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第5処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=1,139㎡	都留市						7.3	
A1-1-6	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第6処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=1,202m A=3,171㎡	都留市						239.2	
A1-1-7	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第8処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=892m	都留市						93.9	
A1-1-8	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第8処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=15,242㎡	都留市						98.3	
A1-1-9	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第10-2処理分区主要管 (普及促進)	実施設計 (φ=200mm L=1,960m)	都留市						12.1	
A1-1-15	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第11-1処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=152m	都留市						8.9	
A1-1-10	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第11-1処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=4,801㎡	都留市						24.0	
A1-1-11	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第12処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=500㎡	都留市						2.5	
A1-1-16	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第13処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=32m	都留市						2.2	
A1-1-12	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第14処理分区主要管 (普及促進)	φ=200mm L=90m MP1箇所	都留市						33.3	
A1-1-13	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第14処理分区舗装復旧 (普及促進)	舗装復旧 A=1,971㎡	都留市						12.2	
小計 (下水道事業)												667.7					
合計												667.7					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
C-1-3	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第5処理分区枝線整備	φ=150mm L=37m	都留市						4.2	
C-1-1	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第6処理分区枝線整備	φ=150mm L=135m	都留市						15.4	
C-1-2	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第8処理分区枝線整備	φ=150mm L=135m	都留市						14.4	
C-1-4	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第10-2処理分区枝線整備		都留市						0.0	
C-1-5	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第11-1処理分区枝線整備	φ=150mm L=44m	都留市						2.5	
C-1-6	下水道	一般	都留市	直接		汚水	新設	第13処理分区枝線整備		都留市						0.0	
合計												36.5					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・下水道処理人口普及率は、25.7%から28.0%となり、8,785人が下水道を使用できるようになった。計画期間において17.2haの供用を開始した。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口の普及 率）	最終目標値	29.2%	目標値と実績値 に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画の主要事業である第10-2処理分区主要管整備事業は、井倉土地区画整理事業に合わせて整備を行う予定であったが区画整理事業の着手が遅れたことにより、計画箇所の整備が完了せず、わずかに目標に届かない結果となった。 ・平成21年度末総人口31,947人、処理人口8,214人、平成26年度末総人口31,352人、処理人口8,785人
		最終実績値	28.0%		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> ・今後もコスト削減に取り組みながら事業を促進していくなかで、全体計画を見直し、事業規模の縮小を視野に入れ事業を進める。 					

計画の名称	都留市下水道未普及地域解消(全体計画図)		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	都留市

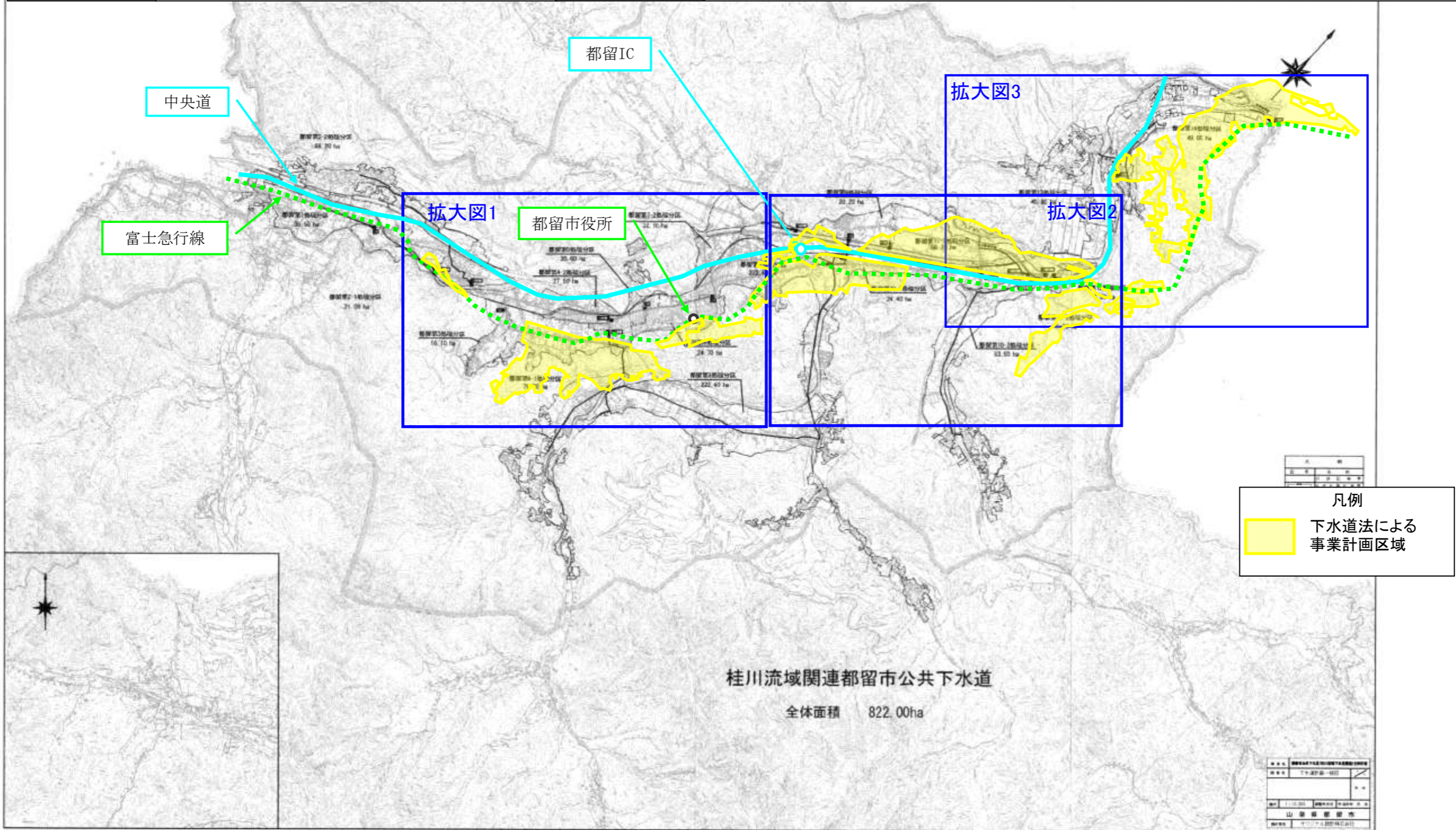
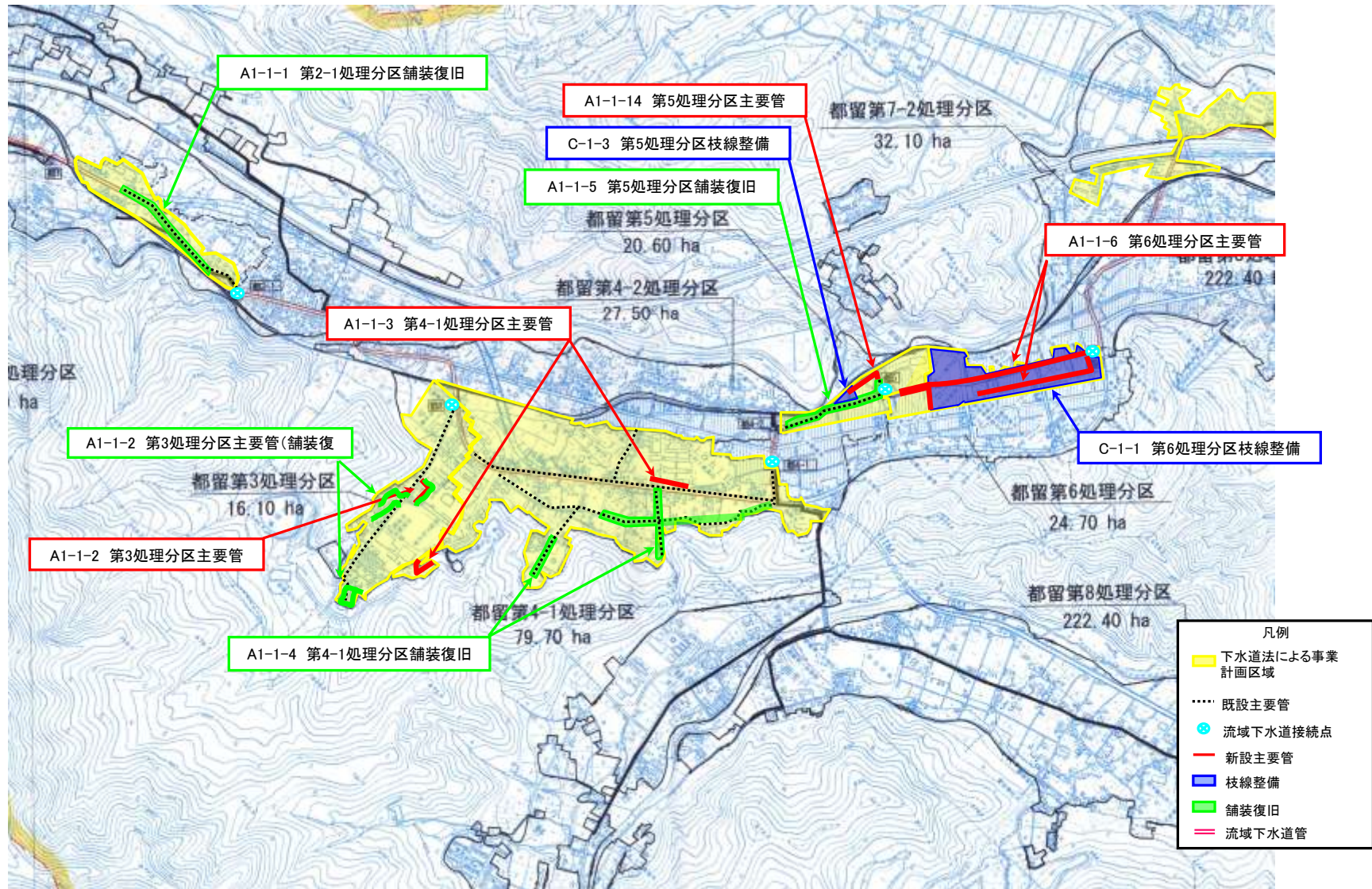


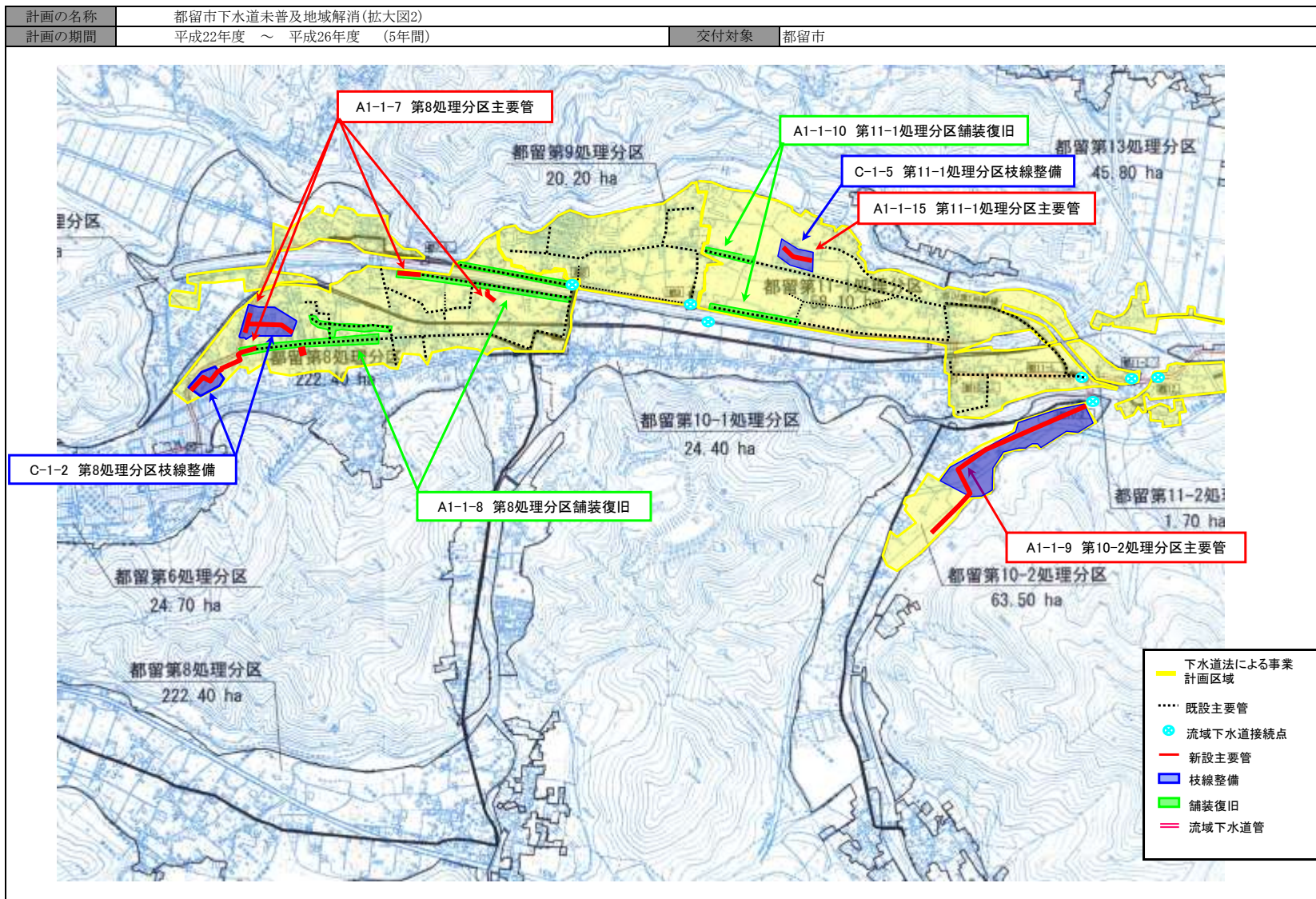
図3-2 下水道全体計画区域

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	都留市下水道未普及地域解消(拡大図1)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	都留市



水の安全・安心基盤整備



水の安全・安心基盤整備

